

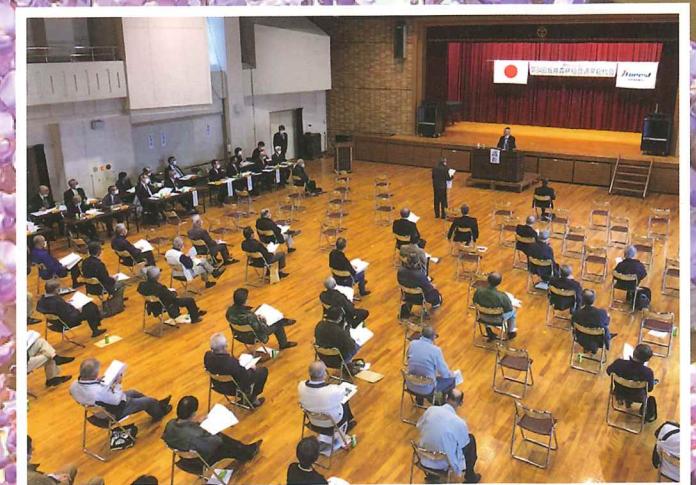
《お問い合わせ》 坂井森林組合  
福井県あわら市御簾尾15-6  
(TEL)0776-74-2120

# 森の通信

No.068  
2022.春発行



組合長あいさつ



## 目次

- 第34回通常総代会
- 令和3年次貸借対照表・損益計算書(要旨)
- 令和4年次運営方針
- お知らせ

編集発行 坂井森林組合  
〒919-0747 あわら市御簾尾15-6 Tel.(0776)74-2120  
URL <http://www.sakai-sinrin.jp>

## 第34回 通常総代会

新型コロナウイルス感染が未だ終息の見通しがたっていない中、感染拡大防止に努めながら、予定通り3月12日(土)あわら市市姫 あわら市中央公民館において、第34回の通常総代会を開催いたしました。

書面議決においても多数の総代の方にご参画いただきました。

まず、坂井代表理事組合長が挨拶し、未だに新型コロナ感染拡大の終息が見られない中、当組合の事業には大きな影響もなく、昨年の春ごろから報道等で取り上げられている「ウッドショック」により、木材価格も幾分か上昇がみられ、材木市場でも活発な取引が行われるなど、比較的円滑に業務を行うことができ、令和3年次の決算はおおむね良好となつたことを報告いたしました。

続けて、議長に三国町・旧芦原町地区 坂井市三国町の長谷川 啓治様を指名し、令和3年次決算ならびに令和4年次の事業計画等、上程した9議案すべてが原案どおり可決、承認されました。



## 組合長就任のごあいさつ



長谷川 啓治様による議事進行



新役員紹介

## 代表理事組合長 坂井幹夫

新緑の香りがすがすがしい季節を迎え、組合員皆様にはご健勝でご活躍のことと心からお慶び申し上げます。

さて、このたび第34回通常総代会において役員の改選議案が承認され、その後開催された理事会のご推举により再び組合長に就任せさせていただくことになりました。もとより浅学菲才で微力ではございますが、与えられた職責を全うするため全力を挙げて職務に邁進する所存でありますので、格別なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年来から、輸入される木材製品の減少により、木材価格が高騰する「ウッドショック」と言われる状況となっています。それに加え、現在はロシア政府による木材製品の輸出禁止措置により、国内において極端に木材製品の不足状態が続いています。

このため、各方面から活発な出荷要請があり、A・B・C材それぞれの市場価格が上昇しておりますものの、今後の需給状況等により価格の推移が見通し難い状況下にあります。社会情勢の変革や市場の状況を冷静沈着に眺めながら、役職員一同、堅実な組合運営に努め、組合員皆様の利益が少しでも増すよう方策を講じてまいりたいと考えております。

今後ともご支援ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ就任のご挨拶とさせていただきます。

## 新役員名簿

役 職	地 区	氏 名
代表理事 組合長	旧芦原町・三国町	坂井 幹夫
副組合長	竹田	木村甚一郎
総務委員長	細呂木	妻川 忠致
業務委員長	高椋	西田 修治

理事(業務)	長畠	増江 栄一
理事(総務)	長畠	錦織 綾治
理事(総務)	坪江	山下 義夫
理事(業務)	伊井・金津地区	白崎 義夫
理事(総務)	竹田	松川 直樹
理事(総務)	細呂木	平田 新市
理事(業務)	鈴岳	城戸 恒彌
理事(業務)	坪江	山形 徳義
理事(業務)	鳴鹿	寛 甚一
代表監事	旧芦原町・三国町	角谷 忠歲
監事	鈴岳	山口志代治
監事	鳴鹿	小川 学
職員理事(業務)	全地区	齊藤 正実

(理事 監事別の議席順)

令和3年  
貸借対照表・損益計算書ならびに剩余金処分額

(単位 千円)

貸借対照表の要旨 (令和3年12月31日現在)			
資産の部		負債および純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流動資産</b>	<b>613,877</b>	<b>負債の部</b>	
現預金	408,713	<b>流動負債</b>	<b>105,754</b>
受取手形	3,389	買掛金	134
売掛金	134	短期借入	0
未収金	139,053	未払金	58,967
棚卸資産	18,755	未払法人税	12,000
立替金	34,839	前受金	3,563
雑資産	8,994	預り金	30,354
<b>固定資産</b>	<b>206,374</b>	<b>純資産の部</b>	
<b>有形固定資産</b>	<b>187,868</b>	<b>固定負債</b>	<b>54,596</b>
減価償却資産	718,120	役員退任給与引当金	1,245
土地	57,707	退職給付引当金等	53,351
山林(所有林)	292	<b>負債合計</b>	<b>160,350</b>
減価償却累計額	-588,251	<b>純資産合計</b>	<b>659,901</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>474</b>	<b>科 目</b>	<b>金 額</b>
電話加入権・敷金	474	出資金	65,025
ソフトウェア等	6,325	法定準備金	133,000
減価償却累計額	-6,325	資本準備金	3,870
<b>その他の資産</b>	<b>18,032</b>	任意積立金	418,000
外部出資	17,848	当期末処分剩余金	40,006
転貸貸付金・預託金	184	<b>純資産合計</b>	<b>659,901</b>
<b>資産合計</b>	<b>820,251</b>	<b>負債および純資産合計</b>	<b>820,251</b>

(単位 千円)

損益計算書の要旨 令和3年1月1日から令和3年12月31日まで	
科 目	金 額
<b>経常損益の部</b>	
事業収益	694,262
事業費用	499,484
一般管理費	157,049
事業利益	37,729
<b>事業外損益の部</b>	
事業外収益	3,307
事業外費用	3,043
経常利益	37,993
<b>特別損益の部</b>	
特別利益	2,368
特別損失	489
税引前当期純利益	39,872
法人税等	12,000
<b>当期剩余金</b>	<b>27,872</b>
前期繰越剩余金	12,134
<b>当期未処分剩余金</b>	<b>40,006</b>
<b>剩余金処分額</b>	
出資配当金	1,300
機械更新積立金	18,000
任意積立金	12,000
<b>次期繰越金</b>	<b>8,706</b>

(脚注)

- 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
- 出資配当金は年2%の割合です。
- 固定比率 31.27% 自己資本対経常利益率 5.76%

## 令和4年 事業方針

## 基本運営方針

森林・林業をめぐる情勢の変化を踏まえ、昨年6月に新たな「森林・林業基本計画」が閣議決定されました。森林・林業・木材産業によるグリーン成長と、2050年のカーボンニュートラルを見据えた豊かな社会経済の実現を目指す方針が示されました。

こうした状況に対し、森林組合系統では昨年10月に開催された第29回全国森林組合大会において新森林組合系統運動「JForestビジョン2030」を決議いたしました。

本運動では、地域森林の適切な利用・保全と林業経営の更なる展開に向け、組合員サービス向上、働く人の所得向上と就業環境改善、事業拡大と効率化による経営の安定を目指すこととしております。当組合では、この達成に向けて『循環型林業の確立と系統の木材販売力の強化』、『高度人財の確保・育成、組合員に信頼される組織体制の確立』、『国民生活及びSDGsへの貢献』これらの課題解決に向けて、取り組んで参ります。

組合員皆様の期待に応える組織体制を構築する所存であり、引き続き当組合へのご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

(単位 千円)

損益計画 令和4年1月1日から令和4年12月31日まで	
科 目	金 額
<b>経常損益の部</b>	
事業収益	623,508
事業費用	421,160
一般管理費	179,888
事業利益	22,460
<b>事業外損益の部</b>	
事業外収益	1,963
事業外費用	3,400
経常利益	21,023
<b>特別損益の部</b>	
特別利益	60,000
特別損失	60,000
税引前当期純利益	21,023
法人税等	6,000
<b>当期純利益</b>	<b>15,023</b>